

主な内容

本号は16頁です

- 全国青少年健全育成強調月間
- 16地区めぐり⑧「吉敷」
- 秋の火災予防運動

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社



紀宮さま、全国ボランティアフェスタで山口を訪問

10月18・19日に開催された「第6回全国ボランティアフェスティバルやまぐち」は山口市を中心に関係者約4,000人が集い、ボランティア活動の広がりや全国に向けて発信したやまぐちアピールを採択して閉会しました。大会出席のため来山された紀宮さまは、よしき悠々苑、中原中也記念館、県婦人教育文化会館、山口ふるさと伝承センターを訪問され、伝承センターでは、陶芸ほたるの会の会員に「何年ぐらい陶芸をされていますか」と声をかけておられました。

11/1

1997 年No.1207

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチヨウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

子どもは地域で育つ 地域は子どもで結ばれる

11月は全国青少年健全育成強調月間です

11月は全国青少年健全育成強調月間。青少年が心身ともに健やかに育つことは、子どもを持つ親だけでなく、大人にとって共通の願いです。

ここでは日頃、青少年の健全育成に携わっておられる方々が感じられていること、地域や学校での取り組み、子育て真っ最中のお母さんの思いなど、様々な意見や活動を紹介します。

家庭

家族全員で

子どもを見守る

上杉佳代子さん



上杉佳代子さん（大蔵）は子育てのための講座「子育てマナビイ」で一生懸命学んでおられます。

家庭での子育てというのは、母親一人で行うものではないと思います。父親、おじいさん、おば

あさん、親戚の人たちも一緒にあって、子どもたちを温かく見守り、愛情を注いでやるのが大事だと思えます。そういったことが家族の結びつきを強めることになるし、子どもも健やかに育つのではないのでしょうか。

また、子育ては親が一生懸命やれば子どもはそれに応えてくれるものです。言い換えれば、親がいい加減なことをやっていたら子どもも不安定になるのです。ですから、私は普段から自信を持って生活し、自信を持って子どもに接していこうと心がけています。それに、子育てというのは家



庭だけではできないものはありません。地区や学校の行事には親も子も一緒になって参加し、地域で様々な活動を通して、地区の方たちにもいろいろ協力していただきながら子どもを育てていくことが大事だと思います。

学校

郷土愛を育てる

平川小学校校長

石原宣尚さん



平川小学校の石原宣尚校長は、学園都市平川地区で幼・小・中・高・大の一貫した地域ぐるみでの子育てに取り組んでおられます。

平川地区は山口大学の留学生

が多い土地柄なので、国際理解教育を進め、『国際性豊かな子ども』を育てることを考えています。そのためには、まず自分のふるさとを知ることから始めようということ、青少年協の方などと連携しながら学年ごとに地域ぐるみの活動をしています。例えば、三年生は通学路沿いの九田川にコスモスを植えていますし、五年生は鯉の稚魚を放流しています。また、四年生は近くにある山口大学附属養護学校との活発な交流をし、六年生は菊を育てて、リハビリ病院の方たちに届けたりして、交流の場を持っています。

こういった活動を通して、友達や地域の人たちと一緒に交流を深める中で、地域への愛着が生まれ、子どもたちがふるさとはいいののだと感じてくれればと考えています。



十月四日（土）、佐山小学校体育館で、平成九年度山口市青少年健全育成推進大会佐山地区大会が盛大に開催されました。

「あいさつは 世代をこえて和をつくる」を大会スローガンに、伝統行事「須川の亥の子」や子ども劇の発表などがありました。エンディングでは佐山地区のオリジナル曲「わがまち佐山」をお母さん方中心のコーラスグループ「サースムーン」が合唱する中、おじいちゃんおばあちゃんと子どもたちでフォークダンスの輪を作りました。

三代目、そして家庭・学校・地域が一体となって、青少年健全育成に取り組んでいる佐山地区の心温まる大会でした。



三代目交流の里づくり
山口市青少年健全育成推進大会
佐山地区大会開催

地域

心に残る郷土づくり

佐山地区子ども会育成連絡協議会会長 重富義彦さん



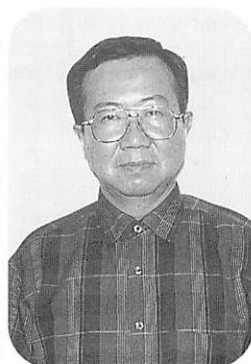
最近の子どもたちは、急速に変化している社会の中で、子ども本来の自由を奪われてしまっているような気がします。それによって精神的ストレスがたまって、非行の低年齢化、いじめの陰湿化といったことにつながっているのではないのでしょうか。そこで、子ども会の果たす役割というのは、学校や家庭だけでは体験できないことを体験させ、その中で自立心や協調性、思いやりの心などを培っていくことだと思っています。そ



して、この活動が最終的には心に残る郷土づくり、人間らしく生きていく心と体づくりにつながればと思っています。いろんな人たちと協力しながらがんばっています。

地域に開かれた学校を...

佐山小学校PTA会長



泉 秀夫さん

子育てには親の価値観が反映するものですが、その意味で、最近親がしっかりした価値観を持ってなくなっているのではないのでしょうか。また、核家族化が進んでいくにつれて、おじいちゃん、おばあちゃんが心の教育の方法を親たちに教えることが少なくなっていると思います。そのことから親が自分で考え、しっかりした価値観を持たなくてはならなくなっていると思います。そこでPTAでは勉強会やボランティアなど家庭の教育力を高めるような様々な活動に取り組んでいます。また、学校での活動に限定されることなく、地域に開かれた学校を目指して活動が続けています。

地域のふれあいのお手伝い

佐山公民館長 重村勝彦さん



最近、親・子・孫、三世代のふれあいが少なくなってきた中で、佐山地区では昨年「三世代のふれあい」を柱にした様々な活動を展開しています。小学校と地域との合同で行った「ふれあい大運動会」などによって、自然に家族や地域の連帯、世代を超えたつながりができたと確信しています。これからも、こういった地域のふれあいの後押しができればと思っています。

新成人のつどい

市では、新成人のつどい(成人式)を平成十年一月十五日(祝)に山口市民会館で行います。

該当者は、昭和五十二年四月二日から昭和五十三年四月一日の間に生まれた人です。

案内状は、平成九年十一月一日現在の住民基本台帳をもとに作成し、十二月上旬に本人宛に送付する予定です。

他市町村に住民登録がある人で、山口市の式に参加を希望される方は、市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)にご連絡ください。



“見る 知る 歩く ディスカバー ふるさと” 再発見

～第1回山口市ウォークラリー～

- ・日時 11月16日(日) 小雨決行
12時30分受付開始
13時30分スタート
- ・集合場所 山口市役所玄関前
- ・コース 白石・大殿地区一带
- ・主催 山口市レクリエーション研究会
- ・共催 山口市青少年健全育成市民会議
- ・参加費 1人300円
- ・申込方法 3～5人でチームをつくり、市教育委員会生涯学習課または各地区公民館設置の参加申込書に記入してください。
- ・申込締切 11月12日(木)
- ・問い合わせ 市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)まで

花いっぱい運動

推進大会開催

十月十八日(土)、青少年健全育成の一環として、山口市花いっぱい運動推進大会が山口市南総合センターで開催されました。

山口市花いっぱい運動優良団体の表彰や花いっぱい活動の実践発表などが行われました。

平成九年度山口市花いっぱい

運動優良団体

(優秀賞)

山口大学教育学部附属養護学校・熊坂子ども会・宮野中央子ども会・小鯖十一区子ども会・北の江西子ども会・原条子ども会・下湯田子ども会

(優良賞)

白石小学校・仁保中学校・丸山子ども会・小鯖十三区子ども会・小鯖五区子ども会・糸根子ども会・大村子ども会・南子ども会・相原子ども会・寄江子ども会・高見子ども会・黒川西子ども会・中矢原子ども会・高井子ども会





山口市教育委員

委員長	伊藤 美代子
委員長職務代理	森田 常一
委員	光永 惇
委員	真庭 宗雄
教育長	井上 洋

山口市教育委員会

伊藤美代子教育委員長 真庭宗雄教育委員

就任

十月九日、山口市教育委員会（臨時会）が開催され、伊藤美代子委員が教育委員長に選出、また新たに、真庭宗雄さんが新委員として就任されました。



伊藤委員長は、平成6年10月に教育委員に就任されて、4年目を迎えます。今年6月からは山口大学教育学部の客員教授を務めていらっしゃいます。



真庭委員は、古熊神社禰宜、豊栄神社・野田神社の宮司でいらっしゃいます。また、県立山口中央高等学校のPTA会長など多くの役職に就かれておられます。

いじめや不登校が叫ばれて久しいですが、最近はその低年齢化が進んでおり、大きな問題であると感じています。以前、子どもたちは集団でよく遊んだものですが、最近はテレビゲームなどで一人で遊ぶことが多くなつたせいか、団体生活になじめなかったり、「歯止め」がきかない子どもも増えてきているようです。今、そういった問題を解決しようと、学校の生徒会が中心となり、子どもたち同士で考え始めており、興味深く見守っています。また、「幼児教育」の重要さも最近痛感しているところです。

山口市は自然も多く、子どもたちを育てる環境はとてすばらしいです。地域の中で連携をとりながら、山口市の教育をよりよい方向に進めていきたいと思っています。

先日、地区の子どもたちと古熊神社裏の天神山で昔ながらの遊びを体験しながら、ジュニアリーダーを育てていこうという行事を実施しました。目をいきいきと輝かせて笑顔いっぱい遊び回っている子どもたちを見て、心豊かな子どもを地域で育てていくことの大切さを感じています。そのために、地域の大人たちがなんでもおぜん立てをするのではなく、子どもにまかせて自主性を育てていくことが、重要ではないかと思っています。

また、山口市にはたくさんの方の歴史的文化遺産があります。そんなたくさんの方の文化遺産をもっと知ってもらって、まちのよさやすばらしさを感じてもらおうことも、感性豊かな教育を進めるためにとても大事ではないかと思っています。

山口市にはたくさんの方の歴史的文化遺産があります。そんなたくさんの方の文化遺産をもっと知ってもらって、まちのよさやすばらしさを感じてもらおうことも、感性豊かな教育を進めるためにとても大事ではないかと思っています。

山口市は自然も多く、子どもたちを育てる環境はとてすばらしいです。地域の中で連携をとりながら、山口市の教育をよりよい方向に進めていきたいと思っています。

山口市は自然も多く、子どもたちを育てる環境はとてすばらしいです。地域の中で連携をとりながら、山口市の教育をよりよい方向に進めていきたいと思っています。



教育委員会って
なあに

教育委員会は選挙管理委員会や農業委員会などといった行政委員会のひとつです。

教育行政は、教育事務の性質上、政治的中立を維持し、また、適切に民意を反映させる必要があります。こうしたことから、法律に基づき山口市では昭和二十八年に教育委員会が発足しました。委員会は五人の委員で組織され、委員の任期は四年です。

教育委員会が管理し、行う事務は法律に具体的に挙げられていますが、山口市における教育、学術、文化に関する事務を処理する機関といえます。事務は委員会の会議により処理・決定されますが、広範多岐にわたる教育文化活動を振興していくため、教育委員会には、教育行政の専門家として「教育長」がおかれており、事務処理の多くが教育長に委任されています。

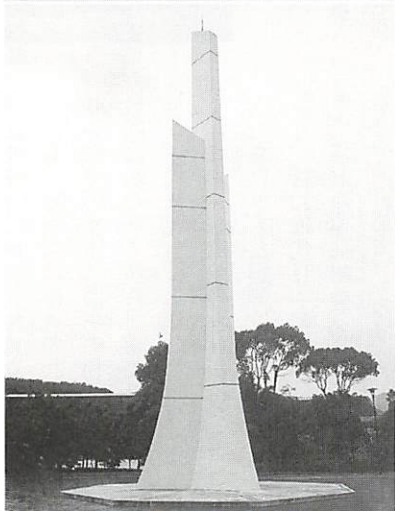
山口市の教育方針は、「教育・文化の創造」、「活力ある豊かな学びの実現」、そして、「生涯学習の充実を目指した環境づくり」です。

16地区めぐり⑧

吉 敷

明治16年に吉敷村と中尾村が合併し吉敷村中尾村に、同22年吉敷村に改称しました。昭和4年に山口町と合併し山口市をつくりました。

人口12,951人、4,653世帯
(10月1日現在)



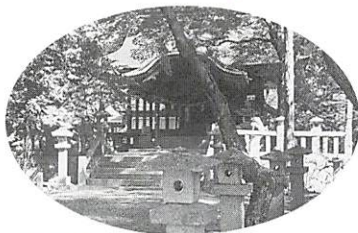
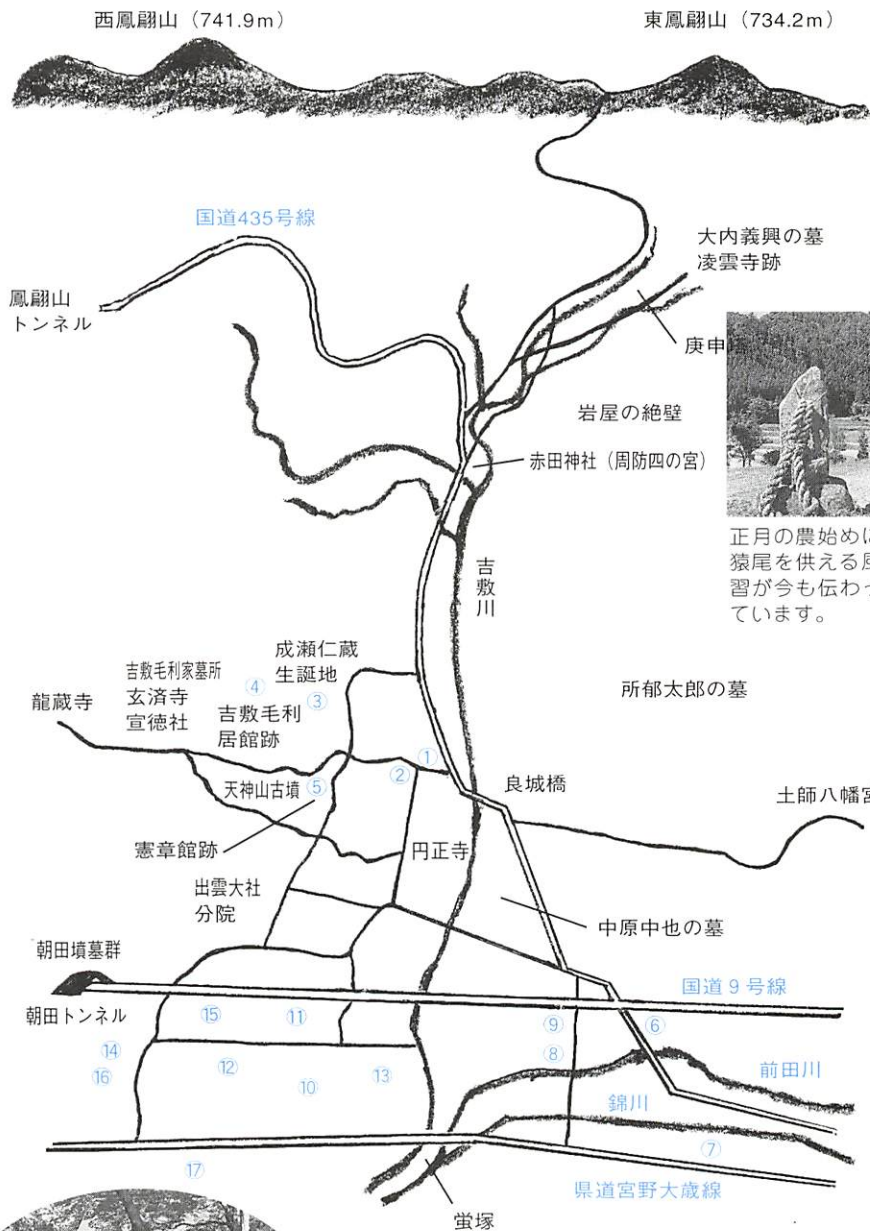
維新百年記念公園



中也の墓 「一つのメルヘン」の舞台となった吉敷川がすぐそばを流れます。



大内氏遺跡凌雲寺跡 大内義興創建の寺。総門の跡を伝える雄大な石垣が残っています。国指定史跡。



赤田神社 周防五社の一つで四の宮といわれています。



正月の農始めに猿尾を供える風習が今も伝わっています。

- ① 吉敷出張所・公民館 (☎22-0668・22-3915)
- ② 山口中央農協吉敷支所 (☎22-6523)
- ③ 吉敷幼稚園 (☎25-2279)
- ④ 山口市在宅介護支援センターよしき悠々苑 (☎32-0231)
- ⑤ 良城小学校 (☎22-0003)
- ⑥ 山口社会保険事務所 (☎22-5660)
- ⑦ 県消費生活センター (☎24-0999)
- ⑧ 県総合保健会館
県山口健康福祉センター (☎34-2525)
県健康づくりセンター (☎34-2200)
保健医療関係11団体
- ⑨ 県国際交流協会 (☎25-7353)
- ⑩ 維新百年記念公園
- ⑪ 県スポーツ文化センター (☎22-2754)
- ⑫ 県陸上競技場 (☎22-2769)
- ⑬ 県野外音楽堂 (☎22-2754)
- ⑭ 県弓道場
ラグビー・サッカー場、球技場、テニスコート
(⑩～⑭の申し込みは県公園協会 ☎22-2754)
- ⑮ 県児童センター (☎23-4633)
- ⑯ 鴻南中学校 (☎22-2475)
- ⑰ 山口中央農協 (☎22-5633)

歴史



吉敷毛利氏

毛利氏の防長二州への入国で吉敷村は永代家老福原氏の領地となりましたが、のちに一門の毛利元包がこれに代わり「吉敷毛利氏」が誕生しました。吉敷毛利氏の始祖は毛利元就の末子秀包で、三代目元包のとき吉敷村に入りました。吉敷は小さな村の中に士族が約半数在住するという特異な村となり、吉敷毛利氏の郷校・憲章館の創立もこの吉敷村の特性と深く関わっています。

憲章館

田中蘆城は吉敷毛利氏四代就直に認められ文学(学問)顧問となり、一方では自宅に塾を開き一般村民の子弟にも読み書きを教えました。蘆城の教育は片山鳳嗣さらに服部傳蔵に引き継がれていきます。憲章館は服部傳蔵が十一代房裕に建言し一八〇五年に創建された学校です。

憲章館には七歳で入学が許され、百人前後の生徒がいました。文武兼修を唱え、蘆城以来の荻生徂徠を祖とする謨園学で独特の

学風を守り、剣術、槍術などの武術にも、幕末には洋式の兵学を取り入れていました。藩主毛利敬親も数回にわたって訪れ、講義を聞いたり洋式教練を模範したといわれています。憲章館の教育が吉敷の人たちに与えた影響はきわめて大きく、特に近代日本の夜明けとなった幕末の動乱期から明治維新にかけての志士たちのほとんどはこの学校に学んだ人たちでした。

明治維新と良城隊

勤王攘夷の急先峰であつた毛利藩は一八六三年の堺町御門の変で京都から追放されることになりました。潜入していた京都から吉敷村に帰った服部哲二郎が、天下の勢と毛利藩の危機を青年同志に呼び掛け組織したのが宣徳隊です。当初三十人の同志が参加し、農民からの志願者も募集しました。

その後も京都では池田屋で毛利藩士が新撰組や会津藩士によって暗殺される事件などが起り、ついに毛利藩は京都に出兵しましたが「蛤御門の変」で幕府に敗れ、さらに第一次長州征伐の追い打ちも受けました。



宣徳社 一四八五年に元潔が領国の繁栄を願って建立。一八六六年には幕末の役で戦死した志士たちの招魂社もできました。

一八六六年六月、幕府の第二次長州征伐が御楯の三隊に分かれて入隊しています。

毛利藩内では正論・俗論二派の反目さらに強まるなか、一八六四年十二月、高杉晋作が挙兵、各地の諸隊も立ち上がり俗論派を攻撃しました。吉敷では京都敗退以来むなしく日々をおくっていた村内の有志十一人が時機到来と小郡から進軍してきた御楯隊と合流し、大田付近で俗論派と戦いこれを圧倒しました。十一人の有志はこの後、奇兵、遊撃、御楯の三隊に分かれて入隊しています。

し、吉敷毛利氏元潔の養子幾之進が総指揮をとりました。

八月、石州(島根)口、小倉口でも大敗した幕府はついに長州征伐を中止しました。翌一八六七年、徳川幕府三百年の体制は崩れ王政復古が成ったのです。

憲章館は現在の良城小学校の地にありました。今、校門近くには館跡の碑と、その憲章館に学んだのち学頭もつとめた名井守介良城小学校初代校長の碑が立ち、次代を担う良城の子供たちを見つめています。



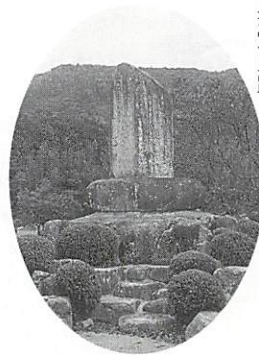
藩論をまとめる先駆的な役割を担いました。時代をみる先見の明は憲章館からきています。

武士だけでなく村民も教育を受けることが民衆の力になり、民衆の努力が明治維新の原動力になったと思います。吉敷毛利氏が学校教育へ眼を向け、世論をよく聴いたことは大いに評価されるべきで、現代につながるものがあります。村民と武士が一緒になって時代をさきがけた歴史が吉敷で伝え続けられ、憲章館の精神が良城の子供たちに引き継がれることが大切だと思います」と話されています。

玄濟寺・吉敷毛利家墓所 吉敷毛利家の菩提寺。毛利秀包が開基で元包の吉敷入部とともに豊浦から移転。吉敷毛利家歴代の墓が並んでいます。



成瀬仁蔵生誕地 憲章館に学び、のち日本で最初の女子大学(現日本女子大学)を創立しました。市指定史跡。



所部太郎の墓 医者。俗論党に斬られた井上馨の一命をとりとめたことで有名。長州藩士と交わりが深く吉敷に開業していました。



次代に向けた まちづくり



工事中の良城橋

「地区の都市化にどう対応していくか」と吉敷自治会連合会長の松村昇さん。「道路、水路など



生活基盤の整備はもとより、身近なところでお互いに支え合

う地域社会を作らなければ高齢化・少子化社会は乗り切れません。佐畑・上東・下東自治会では世帯数も六百を超えています。濃いふれあいのあるまちづくりのためには自治会の再編成も考える時期かも知れません。時代と共に地域社会も変わっていきます。「変化に対応した自治会活動を進めなければなりません」。



今年四月に地区の社会福祉協議会長になられた荒川雅孝さんは「若い世代の流入人口が多いので

地区全体としての高齢化率は高くないようにみえますが、三十年前にできた団地など、これから極端に高齢化が進むところもあります。地区全体の問題として

側から見守ってあげなければ」と話されます。「吉敷地区は平成五年にモデル地区の指定を受け『福祉の輪づくり運動』も緒についたところ。ふれあい給食も今年五月に始まったばかりです。他地区に追いつけ追い越せの気持ちです。プロセス（過程）が運動とあります。吉敷には絶好の散歩コースやゲートボール場がある維新公園もあります。世話好きの人を発掘しながら吉敷ならではの活動に取り組んでみたいですね」。



「働く婦人も多くなったし、吉敷婦人会も四支部・百名になりました」と河津芳子婦人会長。

「支部、会員を増やすのが理想ですが、せめて各自治会に婦人があつてほしいですね。地域の行事にだけでも参加してほしいんです。何かというと女性の手はいるものですし、なにより女性が積極的に地域に関わらなくては」。「ふるさとまつりでお茶のコーナーがあつたんですが『作法がわからない』と遠慮される方が多かったので作法の講習も開いてみました。つながりだけはなくしたくない。とっかかりをいろんな形で提供していきたい」と婦人会活動の広がりについて一生懸命です。

「厳密にいうとOBです。三

十歳未満独身という内規がありまして」と吉敷青年会代表の水上徹さん。現在活動する人は十数名でほとんどがOBだそうです。「今の青年会はもとと道で会ってもあいさつぐらいできるようなとはじまったもの。地区以外の人とのコミュニケーションも多様化し、車社会の今、あえて設立の動機を考えると必要なかと葛藤もあります。会として何をするのか、また地区として

は若い人に何を求めているのか。会の立て直しの時かもしれません」。

十九歳から十二年間青年会活動をして



いる水上さん。「準備から始めて行事をやりとげたときの



座談会
升井卓彌さんと
遠藤清子さん

充実感、『楽しかったよ』って言ってくださる笑顔、そんなさわやかな気分が味わえるから続いたんです。年に一つの行事でもいいから一緒にやってみて、そんな気分を味わってみてほしいですね」。

吉敷の公民館だより『ふるさ

とだよりよしき』は地区の人が編集委員として参加され、ユニークな紙面づくりが好評です。編集委員の升井卓彌さんは「できるだけ個人の名前が出るようにしています。その分取材は大変ですが、親しみのある広報紙になります。編集する側も読まれる人も言いたいことが言える広報紙を目指しています。問題を提起することが望ましいんです」と公民館だよりの地域での役割を話されます。女性編集委員の遠藤清子さんも

「『ふるさとだよりよしき』が地域のふれあいのなかだちになつてくれたらうれしいですね」と話されました。



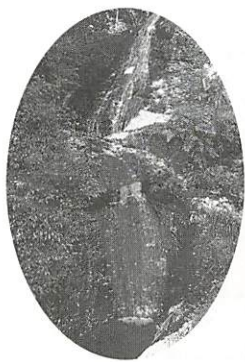
この吉敷の公民館だよりは次号で五百号を迎えます。十月十四日、記念号企画として座談会

が行われました。公民館の活性化をテーマにした座談会は吉敷のまちづくりにも共通する話合いでした。地域の中でさえ人と人とのつながりが少なくなっていく時代。だからこそ、出会いを大切に、ひんぱんにふれあいの場を作っていくと、次世代へつなぐ吉敷のまちづくりが進められています。

蛭塚 昭和三十年に歌人吉井勇の「うつくしき蛭の群れのかげやきをこのうつし世の光ともかな」の歌碑が建ちました。山口市一帯がゲンシボタルの発生地ですが、吉敷川でも昨年からホタルの放流を始め、ホタルの名所への復活を図っています。



龍蔵寺 国指定重要文化財木造大日如来坐像をはじめ国・県・市指定の多くの文化財があります。鼓の滝や牡丹を見に訪れる人も多く、十一月中頃には国指定天然記念物のイチヨウの落葉が見もの。



株式会社 街づくり山口

市長以下三名 役員就任

昨今、全国各地の都市で市街地の機能低下が課題となっています。

山口市においても、室町時代に大内氏が一の坂川を中心に京都にみたてたまちづくりを進めて以来、現在の市街地が当時の面影を残しつつ形成されてきました。しかし、郊外への人口流出や大型店舗の郊外への立地などから、市街地としての機能や求心力が低下しつつあり、本市の大きな課題となっています。

特に、市街地の機能のひとつである「商業」は、サービス業と並ぶ山口市の主要産業であるため、その衰退は市全体にとって大きな問題であり、官民一体となって市街地活性化に積極的に対策に取り組む必要があります。

こうした中、市街地活性化の中での「商業」のあり方を検討し、「魅力のある都市づくり」、「にぎわいのあるまちづくり」に向けた諸施策を進めていくこと

を目的として、平成八年五月、山口商工会議所が中心となり「株式会社 街づくり山口」が設立されました。

同社からは民間と行政が一体となったまちづくりを進めていく必要があることから、本市に対して参画の要請がありましたので、この度その申し入れを受け入れ、佐内市長以下三名を役員として派遣することになりました。

先に開催された取締役会で、役員の就任が了承され、佐内市長は取締役会長に選任されました。会長就任に際して、佐内市長は「国の動向をみても、市街地活性化のための施策である事業の補助率の増加や補助対象の拡大などが検討されており、今後、当会社の果たす役割は極めて大きいものと考えている。私としては全市的に事業展開をしていく観点が必要であると思う。いずれにしても当会社が、山口市のまちづくりを進めていく上



会長就任のあいさつをする佐内市長(写真右)
写真左は八木宗十郎(株)街づくり山口代表取締役社長

で強力な推進母体となるよう努力していくのでよろしく願っています」とあいさついたしました。

市では、今後市の体制づくりについても検討し、会社との円滑な連携を進めていくこととしています。

取締役会長

佐内 正治

(山口市長)

取締役

岩本 紀二

(経済部長)

同

石田 浩亮

(都市開発部長)

十月二日 取締役会において就任

下水や川などに

油を捨ててはいけません



最近、油を溝や下水、河川などに不法に投棄する事件が頻繁に発生しています。油は危険物です。火災防止はもちろんのこと、環境汚染の観点からも慎重に取り扱い、適切な方法で処理してください。

また、調理用の油も処理には十分注意しましょう。

廃棄油の処理方法

○多量の場合は、油処理専門の業者に依頼してください。

○少量の場合は、最寄りのガソリンスタンドへ相談してください。

調理用の食用油の取り扱い

揚げ物などで使用された廃油は、市販されている食用油凝固剤で固めるか、またはキッチンペーパーなどできれいにふきとって、燃えるごみとして処理してください。

問い合わせ

山口・小郡消防組合

消防本部予防課

(☎ 32-2601)

または

市生活環境課

(☎ 22-4111)へ

われわれの生活にとって水はかけがえのない命です。その水を汚さないよう、私たち自身で気をつけ、ふるさとの川を大切に守りましょう。

十一月九日～十五日

秋季全国火災予防運動

つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

この時季は、寒さが増すにつれ火を使うことが多くなり、火災が起こりやすくなります。石油ストーブなどの暖房器具の使用や天ぷらを揚げる時など、火の取り扱いに十分注意しましょう。

そして、火災の発生を防止して、死傷事故や財産の損失を防ぎましょう。

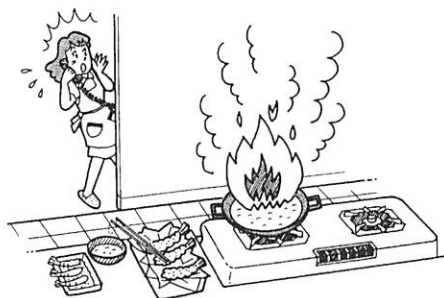
山口・小郡管内の火災は今年九月末までに五十一件発生しており、すでに昨年の全火災件数（四十八件）を上回っています。

なかでも、毎年出火原因の上位を占める、天ぷら油の過熱による出火が六件と多く発生しています。天ぷら油は温度が三百六十度前後になると、油自体が発火して火をつけなくても燃えだします。

コンロに火をつけている時は、絶対にその場を離れないでください。

もし、火が出てしまった時は、すき間のあかない大きめのふたをする、水で湿めさせたバスタオルをかけるなど、慌てずに対処してください。

万一に備えて住宅用消火器などを備え付けられることをお勧めします。



また、これから寒くなるにつれ、ストーブを使う機会が増えてきます。ストーブからの出火の原因としてストーブの上に干した洗濯物に火がついたり、火をつけたまま給油しようとして燃え広がった火災が増えています。

給油は必ず火を消してから行いましょう。

火災予防運動期間中、次のような行事があります。

☆一日消防官の委嘱

○期日 十一月十日（月）

○場所 消防本部・米屋町商店街

○委嘱される人 中国電力（株）

山口支店、ザ・ビッグ大内店、山口日石（株）の三社から各一名

※アーケード街で防火ビラを配り、街頭宣伝をします。

☆消防演習

○日時 十一月九日（日）

午前九時～九時四十分ごろ

○場所

ゆめタウン山口（大内御堀）

陶婦人防火クラブ会長

末田節子さん



今年四月に陶婦人会長になり、陶婦人防火クラブのお世話をするようになりました。

みな新役員ばかりで防火について何の知識もない私たちが取り組んだのが水バケツ消火競技でした。

そんな私たちが、九月二十七日、県消防学校で行われた山口県婦人消防操法大会に出場して、五位に入賞したんです。競技開始のときに「火事だ。火事だ」と大声

火の用心七つのポイント

- 天ぷらを揚げるときはその場を離れない
- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- ストーブには燃えやすいものを近づけない
- 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 風の強いときはたき火をしない
- 子供にマッチやライターで遊ばせない
- 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない

を出さなければならぬのに指揮者がカゼをひき、声がでなかったので大変でした。

でも思い切って出場してよかったですよ。大会が終わったあと、言葉では表現できない充実感がありました。

火事は、初期消火がいちばん大事だと思います。特に、家庭にいたる人が防火訓練に参加し消火器を実際に手にとってほしいです。いざ火事になったときは慌ててしまつてまともな行動はできません。実際に訓練をしておいてはじめて、とっさの対応ができると思つています。



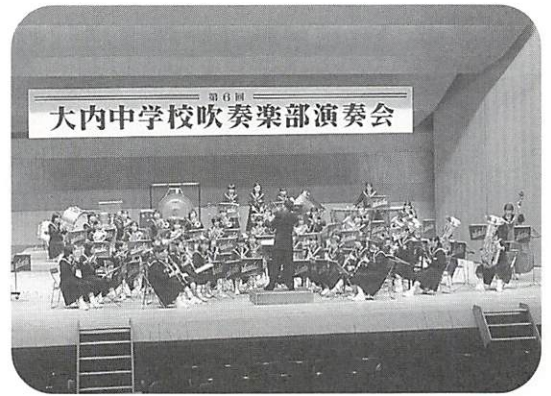
の
こよみ

- 3日（月・祝） 第2回仁保ハロウィーン広場（仁保KDD周辺）
- 6日（木） 市長を囲む会（仁保地区）（仁保公民館）
- 8日（土） 山口市民文化祭（市民会館）9日▽世界音楽祭（曾根麻矢子チェンバロ・リサイタル）（C・S赤れんが）
- 9日（日） 第9回山口女子駅伝競走大会（県陸上競技場など）
- 11日（火） 世界音楽祭 瀬間千恵・サンソンリサイタル（シーモールパレス）
- 17日（月） 世界音楽祭 花房晴美・真美ピアノ・デュオ・コンサート（市民会館）
- 19日（水） 動くふるさと教室（リサイクルプラザほか）
- 23日（日・祝） 仁保開府八百周年記念大農業まつり（仁保公民館ほか）
- 26日（水） 市民無料法律相談（白石公民館）
- 27日（木） 市長を囲む会湯田地区（湯田公民館）
- 29日（土） 動くふるさと教室（嘉村磯多生家ほか）

吹奏楽演奏会に大勢の音楽ファン



大内中学校吹奏楽部の第6回演奏会が10月10日、市民会館で開かれました。組曲「カルミナ・ブラーナより」、「五月の風」、「NHK大河ドラマ『毛利元就』メインテーマ」など19曲を力強く演奏。同校は全日本吹奏楽コンクール中国大会に4年連続出場、2年連続して金賞を受賞しており、約1300人の聴衆は芸術の秋のひとときを軽快な音楽で楽しんでいました。



備立行列「二張立て弓と装束」復元

山口天神祭に彩りを添える「備立行列」の顔として、先頭で勇壮に振る舞う「二張立て弓」が老朽化したため、この度復元、10月15日に市役所玄関前で引渡し式がありました。この備立行列は江戸時代の参勤交代の先導役を務めていたもので、天神祭では明治23年に復活、終戦後は子どもたちにより引き継がれていましたが、平成7年、55年ぶりに大人たちの行列となりました。佐内市長から新しい二張立て弓と装束を受け取った備立行列保存会（中川良介会長）は、新しい弓と装束で行列を披露し、関係者や市民から大きな拍手を受けていました。この備立行列は11月23日の山口天神祭の中で行われます。

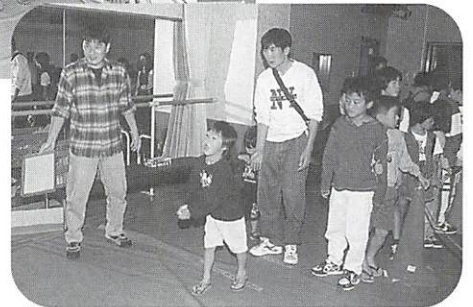
第3回サンフレッシュまつり開催

10月18日と19日の両日、第3回サンフレッシュまつりが湯田ふるさとまつりと一緒になって開催され、双方で4,200人もの来場者でにぎわいました。今年の日玉はサンフレッシュ版「炎のチャレンジャー」。テレビでおなじみとなった「イライラ棒」（消防団湯田分団オリジナル）のほか、ボードの穴に10個の玉を入れるという「3回で10個の玉を全部入れよう大会」など、いろいろなチャレンジが催され、多くのチャレンジャーが挑戦。中には何度も挑戦する子どももいるなど、2日間、館内は笑いとお歓声につつまれていました。



←オリジナルイライラ棒

3回で全部入るかな？→



モニター短信

咲いてますコスモス。今年も山口市北東のはずれ、宮野岩杖町内のコスモス畑に、白、ピンク、赤の花が風にゆれて咲いています。

土を耕し、種まき、移植をし、梅雨の長雨や真夏の日照り、台風接近のたびにみんなで心配をしながら、見守り育ててきたコスモス。

その満開の花の中で、第2回コスモス祭りを開きました。10月4日・5日はいろんな行事があったにもかかわらず、大勢の人たちがこの峡の里に足を運んで楽しんでくださいました。焼き芋と熊笹のお茶のサービス、町内特産の柚の無料配布と、コスモスを見物に訪れた人に喜ばれることを自分たちの楽しみとしている町内の人たちの顔も、コスモスの花以上に美しくみえた2日間でした。

宮野地区
広報広聴モニター

藤井朝子さん

おもなできごと（10/7～10/24）

- 8日 ★市長を囲む会（名田島）
- ★市民大学講座（加賀まりこ）
- 10日 ★市民スポーツデー
- 11日 ★山口驚流狂言定期講演
- 12日 ★嘉村磯多生誕百年祭はじまる
- 15日 ★備立行列調度用具引渡し式
- 18日 ★第6回全国ボランティアフェスティバルやまぐち開催（～19日）
- ★山口市花いっぱい運動推進大会
- ★第10回湯田ふるさとまつり（～19日）
- 22日 ★中原中也碑前祭
- 24日 ★山口世界音楽祭前夜祭

お気軽講座スタート！

市職員が講師となって、市民の皆さんに市の業務や取り組みなどについてお話しする「お気軽講座」。この制度スタート後、初めての講座が10月15日、しらさぎ会館で開かれました。この日は「山口市の福祉の現状について」というテーマで、障害児の父母で作るグループ「ウッドムーン」の皆さんが受講、市内の施設や制度の状況などについて熱心に聞いておられました。グループの代表、堅田雅子さんは「市の施策などいろいろな話が聞けてとてもいい勉強になりました。今度は別のメニューについても話を聞いてみたいです」と話されました。

お気軽講座についてのお問い合わせは、市生涯学習課（☎22-4111）まで。



東亜自動車工業、山口テクノパークに進出

10月14日、東亜自動車工業株式会社（本社：宇部市、福島眞司代表取締役社長）の山口テクノパークへの進出決定調印式が行われました。佐内市長は「地域に強く根ざした企業として発展されることを祈念しています」とあいさつ。これを受けて福島社長は「新しい技術を導入し、地域社会に貢献できる会社づくりを目指して、全社一丸となって取り組みたい」と話されました。

東亜自動車工業はダンプトラックおよび普通トラック、車体の設計製造販売を主に行う会社で、来年10月に操業開始予定、生産額は年間25億円になる見込みです。

伝統の山口鷺流狂言

山口県無形文化財の指定を受けている山口鷺流狂言の定期公演が10月11日、山口市民会館小ホールで開かれました。

公演は、山口鷺流狂言保存会の皆さんが、鷺流狂言の保存伝承活動の一環として毎年行っておられるもの。鷺流狂言独特の言い回し、笑いに年々人気が高まっており、立ち見が出るほどの大盛況でした。訪れた約500人の観客は山口の伝統芸能に熱心に見入り、会場は笑い声と熱気に包まれていました。



平成9年度 動くふるさと教室

市報やまぐち10月15日号で募集のご案内をいたしましたが、応募先の住所が掲載されていませんでした。

ここでお願い申し上げますとともに、締め切り日を変更して再度ご案内いたしますので、多数の皆さんの参加をお待ちしております。

【体験・やまぐちコース】

単なる施設見学ではなく、山口ケーブルビジョンの番組収録、大内塗のはしづくりなど、様々な体験をしていただきます。

◎期日 11月19日（水）

◎集合 午前9時30分 山口市民会館小ホール前

◎行程 ニューメディアプラザ山口（ケーブルビジョン番組収録見学）～山口県総合保健会館（健康づくり体験学習）～昼食～ふるさと伝承総合センター（大内塗のはしづくり）～山口市リサイクルプラザ（空き缶分別機見学）

◎参加料 2000円（材料費・昼食代）

◎募集人員 80人（応募多数の場合は抽選）

募集要項

○対象 市内に在住または通勤・通学をしている人

○申し込み 往復はがきに希望日・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、市広報広聴課（亀山町2-1 ☎22-4111まで）

○締め切り 11月7日

【市内文学散歩コース】

詩人・和田健さん、「風響樹」同人・多田みちよさんのご案内により、中原中也・嘉村儀多の碑などを訪ねます。

◎期日 11月29日（土）

◎集合 午前9時30分 山口市民会館小ホール前

◎行程 犬鳴の滝（山頭火句碑）～大富小学校跡（嘉村儀多文学碑）～妙見社～嘉村儀多生家～鳴滝（中原中也詩碑）～高田公園（中原中也詩碑）～中原中也記念館

◎参加料 1000円（昼食代）

◎募集人員 40人（応募多数の場合は抽選）

指定ごみ袋価格表

大きさ	価 格
大 (45ℓ) 80cm×65cm程度	1枚10円 (10枚入り100円)
中 (30ℓ) 70cm×50cm程度	1枚9円 (10枚入り 90円)
小 (20ℓ) 57cm×45cm程度	1枚8円 (10枚入り 80円)

平成10年 1 月から

燃えるごみについて

ごみの出し方変わります

十月十五日号の市報と一緒に配布しました指定袋はいかがでしょうか。

燃えるごみの指定袋制導入まで、あと二か月となりました。現在、試行期間となっていますので、この度配布しました指定袋でごみを出してみましよう。

また、現在使用中のごみ袋を使いきったら最寄りのスーパーやコンビニエンスストア、小売店などで、指定袋を購入してください。ふくろうのマークの販売店シールが目印です。

なお、平成十年一月からは、燃えるごみについて指定袋以外で出されたごみは収集しませんのでお気をつけください。

こわい

ダイオキシン

最近、テレビや新聞などで問題を指摘されているダイオキシンは、塩素系プラスチック類の焼却が要因となって発生するといわれていますが、発生のメカニズムについてはまだ詳しく説明されていません。しかし、微量でも極めて毒性が高く、発ガン性や催奇形性の危険が高いと言われ、さらにその生殖毒性が注目されています。

ダイオキシンの発生を防ぐには？

まずはプラスチック類を徹底

分別し、不用意に燃やさないことです。

PET（ペット ポリエチレンテレフタート）やPE（ポリエチレン）など塩素（Cl）を含まないプラスチックは、完全燃焼すると二酸化炭素と水になり有害なガスは発生しません。しかし、不完全燃焼になると様々な有機物が発生し、それがダイオキシンを発生させる要因となってしまう恐れがあります。したがって全てのプラスチック類とその複合素材（ビニールコーティングした紙など）は家庭用焼却炉で燃やさないでください。焼却炉で燃やせるのは、紙と草木だけです。

プラスチックごみ
正しい処分方法

*食品が入っていた

プラスチックごみ

燃えるごみとして出していたですが、来年一月からは、必ず指定ごみ袋に入れてください。

*食品以外のものが入っていた
プラスチックごみ

シャンプーや洗剤などが入っていたプラスチックごみは、燃えないごみとして出してください。

プラスチックの識別マーク

国際的にも共通の7種類の識別マークで表示されています。



PET

ポリエチレンテレフタート
ペットボトル、ビ
デオテープなど



HDPE

高密度ポリエチレン
灯油缶、ビン
容器など



V

ポリ塩化ビニル
食品ラップ、
卵パックなど



LDPE

低密度ポリエチレン
ポリ袋、ラミ
ネート材など



PP

ポリプロピレン
洗面器、パ
ケツなど



PS

ポリスチレン
発泡スチロ
ールなど



OTHER

その他のもの

◇問い合わせ 市清掃事務所

(☎ 27-11770)

来年一月一日から導入される指定ごみ袋は、ダイオキシンの発生要因である塩素をほかの物質に転換させる働きがある炭酸カルシウムと、燃焼を促進する活性フェロキサイドを配合した袋で、有害ガスの発生を抑制する、環境にやさしい袋となっています。

みなさん一人ひとりの協力で、環境にやさしいきれいなまちづくりをしていきたいですね。

山口市の番組 (11月分)

「山口のんた情報」

山口ケーブルテレビの12チャンネルで、毎日9時30分・13時・19時・23時から、「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あのねのね」「ほうふホットライン」を交互に20分間放送。

★嘉村磯多生誕百年祭

(1日～15日放送)

★マイ・コレクション

こんなものを集めています、という市民の方を紹介します。

(16日～30日放送)

「やまぐちしま専科」

山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日午後5時30分頃から5分間放送。

★大内氏の残したもの⑤

大内氏ゆかりの史跡を紹介するシリーズの5回目。

★いきいき商店街

商店街空店舗対策モデル事業の紹介とみなさんの取り組みをお伝えします。

★華やかに 山口天神祭

壮大な奴行列、雅やかな宝恵簀など、山口天神祭の見どころを紹介しします。

★車いすの広報マン

このたび文部大臣賞を受賞された百田達成さんに、おはなしをうかがいます。

「わたしたちのまち山口」

毎週日曜日、午前11時40分～5分間、テレビ山口で放送。

★いよいよ指定ごみ袋制度導入①②

市では、来年1月1日から指定ごみ袋制度を導入します。導入を控え、制度の紹介、およびみなさまからの問い合わせが多かった指定ごみ袋でのごみの出し方についてお伝えします。



第26回（前期）

山口市民文化祭

◇とき 11月8日（土）・9日（日）

◇ところ 山口市民会館

11/8（土）

（昼の部）

邦楽・詩吟

開演13:00 終演16:30

入場料 無料

（夜の部）

諸部門

開演18:30 終演20:30

入場料 無料

11/9（日）

日本舞踊・長唄・小唄

開演10:30 終演16:00

入場料 500円

展示

11/8・9

10:00～17:00

（9日は16:00まで）

◎総合華展（小ホール）

◎写真展（展示ホール）

◎書道・絵画・染色展（展示ホール）

◎盆栽・園芸・俳画展（大ホールロビー）

お茶席

11/8・9

10:00～16:00

◎煎茶席（大ホールロビー）

◎抹茶席（展示ホール）

第一回全国一斉アルコロジー大会

○日時 十一月八日（土）午前

十時～午後三時（雨天決行）

○集合場所 亀山公園ふれあい広場

○種目

◆ウォーキング（二キロ、六キロ、十キロ）

・二キロコース 亀山公園ふれ

あい広場～県庁前～香山公園

・木町橋～一の坂川～新伊勢

橋～亀山公園

・六キロコース 亀山公園ふれ

あい広場～県庁前左折～山口

衛星管制局折り返し～県庁前

・香山公園～木町橋～一の坂

川～亀山公園

・十キロコース 亀山公園ふれ

あい広場～県庁前左折～山口

衛星管制局～湯田中学校～維

新公園折り返し～湯田中学校

・山口衛星管制局～県庁前

香山公園～木町橋～一の坂川

・新伊勢橋～亀山公園

◆ウォーキング教室（正しい歩き方とストレッチング）

◆ニュースポーツ（グラウンドゴルフ、クロリティー）

○参加資格 年齢を問わず健康な人

○参加料 大人三百円、中学生

以下百円（地球温暖化防止の

ための基金に寄付します）

○参加方法 午前十時～午後一時の間に受け付けを済ませて、参加

○問い合わせ 全国一斉アルコロジー大会山口県大会実行委員会（山口観光コンベンション協会内 ☎ 33・0088）へ

※当日の連絡は市生活環境課（☎ 22・4123）へ

募集コーナー

はり金細工のベビーカー
と
テディベアのぬいぐるみ

- 日時 11月22日（土）午後2時～4時
○場所 市児童文化センター
○対象 市内の小学生以上の子どものとその保護者、および一般
○募集人員 20組（先着順）
○材料費 300円
○持参品 エプロン、裁縫道具
○申し込み 11月6日～20日までの月曜日を除く午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター（湯田温泉五丁目2-13／☎22-4285）へ

歴史探訪講座

- 日時 11月27日（木）午前9時～午後2時
○場所 毛利博物館（防府市多々良一丁目）
※市働く婦人の家に集合後、現地へ
○内容 講演、特別展「国宝 元就帰る」および毛利氏庭園散策
○募集人員 20人（先着順）
○参加料 1,000円（博物館入館料）
○申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、11月20日までに山口市働く婦人の家（湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792）へ
※昼食は各自で用意してください。

豊かな暮らしを創る
生活講座

- 日時 11月29日（土）午前10時～午後3時
○場所 山口市働く婦人の家
○内容
・「スピーディーに大掃除！～洗剤と道具の上手な使い方～」
・「若々しさの演出術～メイクアップ&スカーフアレンジ～」
○募集人員 20人
○参加料 1,000円
○申し込み 往復はがきに講座名・住所・氏名・年齢・職業の有無・電話番号と、返信用はがきに住所・氏名を記入し、11月20日までに山口市働く婦人教育文化会館（湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792）へ



山口朝田ヒルズ分譲

- ◆建売住宅
*区画数 3区画
*面積 宅地：308㎡～318㎡／建物131㎡～139㎡
*価格 4,540～4,692万円
◆売建住宅
*区画数 12区画
*面積 282㎡～354㎡（宅地のみ）
*価格 1,673～2,345万円
○所在地 山口市大字朝田字沼ヶ迫1997-8ほか
○問い合わせ 山口県住宅供給公社管理分譲課（☎22-2877）へ

松陰の道（萩往還）
歩行大会

- 日時 11月22日（土）午前10時～午後2時（小雨決行）
○集合場所 鯖山トンネル北口公園
○コース 鯖山トンネル北口公園～郡境の碑～美由伎松・皮番所跡～禅昌寺～吉岡一味斎遭難の地～泰雲寺・鳴滝（昼食）～鯖地の大藤・石風呂～終神社・福厳院跡（解散）
○指導者 大内史談会会長 木村素介氏ほか
○参加料 無料
○申し込み はがきに住所・氏名（団体の場合は団体名と人数）・電話番号、「松陰の道歩行大会参加申込」と記入し、11月10日までに下記のいずれかへ
・山口市教育会山口支部（大手町2-18 ☎22-0383）
・大内公民館（大内矢田951-5 ☎27-0473）
※昼食は各自で用意してください。

平成9年度自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間
自衛隊生徒	中卒（見込み）で17歳未満の男子	11/4～来年1/4
陸・海・空2士	18歳以上27歳未満の男子	年間を通じて受付

- 問い合わせ 自衛隊山口募集案内所（☎25-8231）へ

平成9年度市職員採用試験

職区分	試験職種	採用予定人員	受験資格
技	環境衛生整備員	4人	昭和51年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた人で、中学校卒業以上の学歴を有する人
能	給食調理員	2人	昭和47年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた人で、中学校卒業以上の学歴を有する人

- 受付期間 11月4日（火）～14日（金）
○試験期日 11月19日（水）
○場所 山口市役所3階第10会議室
○受験申込書の請求
市職員課、市役所受付および各出張所にあります。郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書き、宛先明記の返信用封筒（角形2号〈A4版〉）に270円切手を張って同封してください
○申込先
〒753 亀山町2-1
山口市役所職員課人事研修担当（☎22-4111）

文化バス「牛窓と小豆島の旅」

- 日時 十一月十六日（日）十七日（月）
○時間 午前七時出発／翌日午後八時帰着予定
○行程 山口市民会館小ホール前・小郡駅・山陽自動車道・早島IC・夢二生家・少年山荘・牛窓町・本蓮寺・新岡山港・土庄港・内海町（泊）・二の四の瞳映画村・オリブ公園・紅雲亭・寒霞溪・西光寺
○申し込み 山口市交通局（第二種旅行業知事登録第二一四十四 ☎22-12555）へ
○参加料 大人三万円、子ども・身障者二万九千円（宿泊・食事・入館料等込）
○募集人員 百二十人
○講師 郷土史家・内田伸氏
○尾崎放哉記念館・土庄港・新岡山港・早島IC・山陽自動車道・山口・小郡

平成9年度市県民税3期分・国民健康保険料5期分を納付忘れの方は、納付してください。

健康コーナー

心の健康相談

- 期日
・一般精神保健相談…11月6日（木）
・老人精神保健相談…11月13日（木）
○時間 午後1時～3時
○場所 山口環境保健所（吉敷3325-1）
○申し込み 山口環境保健所精神保健班（☎34-2525）へ（予約制）

山口地区痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 11月11日（火）午後1時30分～3時30分
○場所 山口環境保健所（吉敷3325-1）
○対象 痴呆性老人を介護している方など
○申し込み 山口環境保健所精神保健班（☎34-2525）へ（予約制）

健康教室
（仁保公民館）

- 日時 11月13日（木）午後1時30分～3時30分
○場所 仁保公民館
○内容 基本健康診査でわかること
○講師 安藤内科医院 安藤慎太郎医師
○受講料 無料
○申し込み 11月12日までに仁保公民館（☎29-0105）へ

健康教室
（平川公民館）

- 日時 11月19日（水）午後2時～4時
○場所 平川公民館
○内容 中高年者にみられる腰痛・膝関節痛について
○講師 坂本整形外科 坂本強医師
○受講料 無料
○申し込み 11月14日までに市保健センター（☎21-2666）へ

ツベルクリン反応検査
・BCG接種

- 日時 ツベルクリン反応…12月2日（火）・9日（火）／BCG…12月4日（木）・11日（木）
○場所 市保健センター（糸米二丁目6-6）
○受付時間 午後1時30分～2時30分
○対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大蔵
○対象者 生後3か月～4歳未満の者で、BCG接種未接種者、再検査者
○料金 無料（母子手帳・体温計持参）
○申し込み 市保健センター（☎21-2666）へ（予約制）

乳幼児特別クリニック

- 期日 11月17日（月）
○受付時間 午後1時～1時30分
○場所 山口環境保健所（吉敷3325-1）
○対象 発育・発達について心配のある乳幼児
○申し込み 山口環境保健所地域保健班（☎34-2525）へ（予約制）

子宮がん集団検診

- 期日・場所
・11月20日（木）／市保健センター
・11月21日（金）／山口南総合センター
○受付時間 午後1時30分～2時
○対象者 30歳以上の市民
○料金 600円
※70歳以上、生活保護、市民税非課税世帯（全ての世帯員が市民税を課税されていない場合）の方は料金が無料となりますので、検診時に申し出てください。
○申し込み 市保健センター（☎21-2666）へ
※今年度最後の子宮がん検診です。まだの方は、忘れずに受診しましょう。

1歳6か月児・3歳児健康診査

■1歳6か月児健康診査

- *期日 11月27日（木）・28日（金）
*対象 平成8年5月生まれの幼児

■3歳児健康診査

- *期日 11月25日（火）・26日（水）
*対象 平成6年11月生まれの幼児
○受付時間 午後1時～2時
○場所 市保健センター（糸米二丁目6-6）
○問い合わせ 市保健センター（☎21-2666）へ
※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

催し物とお知らせ

老齢福祉年金
受給者の皆さんへ

平成9年12月期の老齢福祉年金の支払いは、11月11日（火）からです。証書と受取用の印鑑をお持ちになって、指定の郵便局で年金をお受け取りください。

受け取られた後、来年4月期の受け取りが終わるまで、ご自分で証書を保管してください。4月期受け取りの連絡は、来年4月の初めに郵送でお知らせします。

- 問い合わせ 市保険年金課（☎22-4111）へ

おとしよりに
マッサージの治療奉仕

- 日時 11月16日（日）午前10時～正午（受け付けは、午前9時30分から）
○場所 老人憩いの家寿泉荘（湯田温泉五丁目）
○対象 70歳以上の方
○定員 70人（当日先着順）
○料金 無料
○問い合わせ 山口市盲人福祉協会 会長村岡正さん（☎23-3903）へ

11月の休日当番医	外科系	内科系	外科系	内科系
2	林 外科 山口22-0139	神 徳 内科 山口24-3780	相 川 医 院 山口86-2177	河 端 内 科 小郡72-3820
3	柴 田 病院 山口27-2800	ササキクリニック 山口22-3237	村 田 外 科 小郡72-7100	池 田 医 院 小郡72-1002
9	奥 山 整形外科 山口23-0022	奥田胃腸科内科 山口25-2188	同 仁 病 院 宇部65-2130	林 病 院 小郡72-0411
16	小田整形外科 山口24-8972	清 水 内 科 山口25-2288	同 仁 病 院 宇部65-2130	田 中 内 科 小郡72-2325
23	内藤クリニック 山口20-5588	縄 田 医 院 山口22-0149	三 隅 外 科 小郡72-1003	岡 医 院 小郡73-4477
24	斉藤外科眼科 山口24-3550	牧 野 医 院 山口22-0885	小 林 外 科 小郡73-1515	小児科柳沢医院 小郡73-3121
30	鴻 城 医 院 山口22-0166	山 県 医 院 山口22-0206	吉 武 医 院 秋穂84-2330	岩崎クリニック 小郡73-0637
診療時間：午前8時30分～午後5時30分		診療時間：午前9時～午後6時		

■休日夜間急病診療所（糸米二丁目6-6 ☎25-2266）〈内科・小児科〉毎日午後7時～10時 〈外科〉土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 〈歯科〉日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日
内科系	上郷医院 小郡72-0916	山岸内科 小郡72-2788	はまもとクリニック 小郡73-0616	利重クリニック 山口89-2515	たむら医院 山口89-4480
外科系	三隅外科 小郡72-1003	同 仁 病 院 宇部65-2130	吉武医院 秋穂84-2330	赤川医院 山口22-0299	村田外科 小郡72-7100

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■木曜日・土曜日（午後）の診療の問い合わせは☎22-1470（消防本部）へ ■休日当番医の住所は「健康づくりカレンダー」をご覧ください。または休日当番医テレホンサービス（☎23-5000）でも案内しています。